



地域の皆様を招待して発表会

12月21日(水)2年生は「常葉町の名人・名店発表会」を行い、生活科で6月と10月町探検で回った商店街のお店の方と引率指導をしてくださった学習ボランティアの方々をお招きしました。「たたみ作り名人」「さしみ名人」「時計なおし名人」「パン作り名人」・・・とたくさんの名人について調べたことをポスターにまとめて、11軒について発表しました。愉快的な説明に時折クスクス笑いが起きる和やかな雰囲気でした。

お招きした皆さんから「とても良い発表でした。常葉のことを再発見できました。」とお誉めの言葉をいただきました。その感想を聞いて、子ども達はとても嬉しそうでした。

最後に2年生が教室前で栽培したトウモロコシで作ったポップコーンと葉から芽が出るマザーリーフの鉢を招待者の皆様にプレゼントしました。お忙しい中、来校していただきましたこと、ありがとうございました。



【たたみ作り名人の発表】



【いたどころなおし名人の発表】



【さしみ名人の発表】



【校長先生の感想発表】



【プレゼントタイム】



【皆さんにインタビュー】

「冬休みのしおり」から

12/23～1/9まで休みです

- ◇ 火遊びは絶対やらない。
- ◇ 川や池、沼、防火用水などで遊んだり、つりをしたりしない。
- ◇ 自転車の約束 ・1～3年 家のまわりだけ ・4～6年 学区内
(国道や雪道は禁止です、必ずヘルメットを着用しましょう
ならんで運転しない、雪道は乗らない)
- ◇ 遊びに出るのは学習がすんでから。午後4時までには帰宅する。
- ◇ **携帯電話や通信機能のあるゲームは「持たない、借りない、使わない」**
- ◇ お金や物をあげたりもらったりしない。



6年生 職業体験 (ヘアメイク)



12月20日(火)郡山ヘアメイクカレッジの教務主任 佐藤先生にお出でいただいて美容師さんの仕事「ヘアメイク」を学習しました。

始めに「理容と美容のちがひ」や国家試験があることなどの説明を聞きました。次に実技研修として2つのヘアアレンジを体験しました。「くるりんぱ」という結び方とポニーテールの結び目にサイドから髪をもってきて巻き付ける髪型です。一つ目は手際よく取り組みましたが、二つ目の髪型はピンの使い方が難しく、なかなかうまくいきませんでした。持参してくださったマネキンは人毛を使って作製しているそうです。子ども達は実体験を通してたくさんのお話を学びました。

第17回三汀賞(俳句)

■小学生の部 佳作 (※上位3番目の賞です)

2年 遠藤 さん 「コスモスはとってもかわいい 声がある」



常葉町すいせん図書100冊 読み終えた人紹介 ~読書は心の栄養~

◎100冊読破賞(1人)

4年 白岩 さん

寄付のお知らせ

12月12日(月)常葉建築さんより砂場の川砂、約1立米をいただきました。砂が減っていたので助かりました。

12月19日(月)にはしめ縄づくり教室で講師として来校してくださった村上さんから竹細工をいただきました。子ども達



【村上 様より】



【常葉建築様より】

に触って遊んでもらいたいということでの寄付です。写真左が「おじぎペンギン」、右が「バランスとんぼ」です。二つとも軸の上面に支点があり、さわっても落ちそうで落ちないというすばらしい作品です。第1校舎1階の給食配膳室そばの棚に展示しました。村上さんは90歳というご高齢ですが、丸く取り囲んだ小学生に次々としめ縄づくりを教えてくださいなさいなど、豊饒(かくしゃく)とされている人生の大先輩です。数年前は町内の学校に風車なども寄付していただいております。

田村っ子のルール10 はっきりとした声で返事をしよう (ルール2)

哲学者・教育学者である 森 信三氏は、「しつけの三原則」として
①朝のあいさつをする子に ②「ハイ」とははっきり返事のできる子に ③席を立ったら必ず椅子を入れ、履き物を脱いだら必ずそろえる子に、と唱えられたそうです。

周囲の大人や保護者・家族がこの3つを実践しているかどうかが大きく影響しますね。「ハイ」の返事にもいろいろな場面があります。自分の名前を呼ばれた時は「ここに居ます」と呼応する意味があります。何か質問をされた時の「ハイ」は「質問の意図や内容は了解しました。(少し考える時間をください)」という意味を含みます。また、自分に対して何かしてほしいと要求された時には「分かりました、それを行います」という意味もあります。どれも「相手に心を開くこと」ですね。社会生活を円滑に和やかに営んでいくためには是非身につけさせたいです。ふっと出てしまう、とっさの言葉は私たちの心を写し出す鏡です。元気な返事と美しい言葉、日々意識して生活していきたいものです。

